

ジェンダー講演会

François, Jean et Henriette-Genny : 3 parcours « transgenre »
dans la France du XIX^e siècle

19 世紀フランスにおける

「トランスジェンダー」

Gabrielle Houbre 氏

(パリ・ディドロ大学 教授)



現在のように「性の多様性」に関する理解が深まっていなかった 19 世紀フランスでも、産まれた時の性ではない別の「性」によって生きたひとたちがいました。この講演では、そうしたひとたちの現実を、歴史的資料から読み解きます。そこからは、現在にまで通じる、自らの「性」に違和感を持ち、「性」を越えて生きようとするひとたちに関する深い視座を得ることができるでしょう。

2019 年 3 月 15 日(金)

14 時 30 分—

16 時 30 分

奈良女子大学

総合研究棟(文学系 S 棟)

S228 講義室

講演はフランス語で行います(日仏両言語でのパワーポイント使用)。奈良女子大学へは、近鉄奈良駅 1 番出口をご利用ください。駅から徒歩約 5 分(詳しくは大学HPをご覧ください)。S棟は正門左手の建物です。

主催：奈良女子大学アジア・ジェンダー文化科学研究センター

共催：奈良女子大学文学部言語文化学科「ジェンダー言語文化プロジェクト」

助成／協力：公益財団法人日仏会館

問い合わせ：奈良女子大学アジア・ジェンダー文化科学研究センター

(電話番号：0742-20-3611 / E-mail：a-gender.c@cc.nara-wu.ac.jp)